

ちょっとした仕掛けと環境づくりで 従業員の健康意識が向上 さらに生産性の高い組織へ

第一建設株式会社

令和2年度 健康宣言優良事業所『金』認定
2020・2021 健康経営優良法人(中小規模法人部門)

宮崎市花ヶ島町小無田662-5

TEL.0985-24-5056

従業員数: 16名

■事業内容: 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造
物工事業、ほ装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施
設工事業

●ここがポイント!

- ☑ みんなが参加できる環境を整える
- ☑ 具体的な取り組みよりも健康意識を高めるための仕掛けを数多く実施する

令和元年度から健康経営を スタートさせたそうですが、 どんなことから始められたのですか?

始めやすいことからということで朝礼の際にラジオ体操を行うようにしました。現場班には現地で体操ができるようにラジカセを支給して、従業員みんなで取り組めるようにしています。日報にはラジオ体操を実施したかどうかのチェック欄を設けているのですが、そういった工夫もあってほぼ 100% の参加率を誇っています。

ラジオ体操には健康への意識を向上させるという意外な効果もあって、昼



会社で飼っている猫(小太郎)。コミュニケーションのきっかけになっています

休みにウォーキングを行うなど、自主的に運動する従業員も現れたんですよ。



健康経営を進めていく上での ポイントは?

具体的に何かをさせるというのではなく、意識を高めるための仕掛けに重点を置いています。会議の際に食に関する資料を配付したり、ウォーターサーバーを設置したり、ヤクルトさんに来てもらうようにしたり。とても細かなことなのですが、そういった仕掛けを重ねてきたことで、健康経営の土台となる従業員の健康意識が着実に高まっています。



ラジオ体操によって肩こりや腰痛が軽減したという人も

健康経営の目的は、従業員の健康づくりを通じて生産性向上を目指すこと。今後も従業員とともにさらに生産性の高い組織を目指していきます。



健康経営の すすめ

会長 橋邊 忠司

健康経営を浸透させるためには、まず「組織として健康経営に取り組んで行く」という姿勢をしっかりと見せること。そして従業員の健康意識を高めることです。意識が高まると、情報交換したり、誘い合ったり、こちらから特に働きかけをしなくても自ら動いてくれるようになります。